

令和3年度

発掘調査速報2021

令和3年7月13日(火) - 8月29日(日)



そへどくちばる そへおやみばる
楚辺徳地原遺跡・楚辺親見原遺跡



いさういばる いさういばるみなみ
伊佐上原遺跡群A地点・伊佐上原南遺跡



うふみうどん まむしむら
大美御殿跡・首里真和志村跡



水中遺跡確認調査



文化講座 開催予定

詳しい情報は裏面・ホームページにて

沖縄県立埋蔵文化財センター

休 所 日 月曜日(国民の休日・慰霊の日場合は振替)
 国民の休日(こどもの日・文化の日を除く)
 年末年始(12/28-1/4) 慰霊の日(6/23) ※その他臨時休所あり

開 所 時 間 9:00-17:00(入所は16:30まで)

住 所 〒903-0125 沖縄県中頭郡西原町字上原193-7

電 話 番 号 ☎098-835-8752/8751

新型コロナウイルス感染予防に
ご協力お願い致します。
詳細は当センターホームページで。

🔍 沖縄県立埋蔵文化財センター



令和2年度の調査成果をいち早く公開

楚辺徳地原遺跡・楚辺親見原遺跡

楚辺徳地原遺跡と楚辺親見原遺跡は、読谷村のトリイ通信施設内に所在しています。

楚辺徳地原遺跡では、縄文時代後・晩期及びグスク時代の建物跡や遺物が出土しており、グスク時代の建物跡は約 100 棟にもものぼります。

隣接する楚辺親見原遺跡では、縄文～グスク時代の遺物が出土しています。グスク時代には、地形から耕作地として利用されたと考えられます。

伊佐上原遺跡群 A 地点・伊佐上原南遺跡

伊佐上原遺跡群 A 地点・伊佐上原南遺跡は、普天間飛行場内の北側にある遺跡です。調査を行った結果、縄文時代の土坑（1m 前後の穴）やグスク時代のピット（30 cm 前後の穴）、近世・近代の石積みなどを検出しました。

大美御殿跡・首里真和志村跡

首里高校の敷地内にある「大美御殿」は、琉球王国時代に冠婚葬祭などが行われる別邸として使用された場所で、首里真和志村跡はグスク時代の集落跡です。令和3年3～5月までの発掘調査では、大美御殿の建物を造る際の工事の痕跡や、首里真和志村跡の柱穴などが確認されました。

水中遺跡確認調査

当センターでは、これまで県内各地で確認した水中遺跡のなかで、主に沈没船に関連する遺跡を対象とした潜水調査を実施しています。

令和2年度は、宮古・八重山諸島の水中遺跡を中心に潜水調査を行い、錨や遺物等を確認しました。



「活用事業」と「県内出土遺物保存処理」についての展示もあります。「活用事業」では、石垣市白保竿根田原洞穴遺跡から発見された白保3号人骨の頭骨レプリカ・デジタル復元模型、「県内出土遺物保存処理」では、保存処理を行った中城御殿跡出土の飾り金具を展示する予定です。

文化講座

日時：令和3年7月25日（日）

14:00 - 16:00

（受付 13:30）

受講料：無料

定員：50名 ※予約制

会場：当センター研修室

講師：当センター専門員

予約受付

日時：7月13日（火） - 16日（金） 9:00 - 17:00

予約方法：電話での受付のみとなっております。

☎ 098-835-8752（調査班 普及担当）

沖縄県 LINE 公式アカウント
RICCA（リッカ）の
事前登録のお願い



当センターは、沖縄県が推進している RICCA の登録施設となっています。当センターの入り口に QR コードを用意していますので、ご来所の際に読み込んでいただくと、来所日時と場所が登録され、同じ日、同じ時間帯に当センターを利用した方に新型コロナウイルスの感染が確認された場合、必要に応じて、県から LINE メッセージが送られます。

なお、事前登録されていない方は、右上の QR コードを読み取り、事前登録しておく、来所の際にスムーズにご利用いただけます。